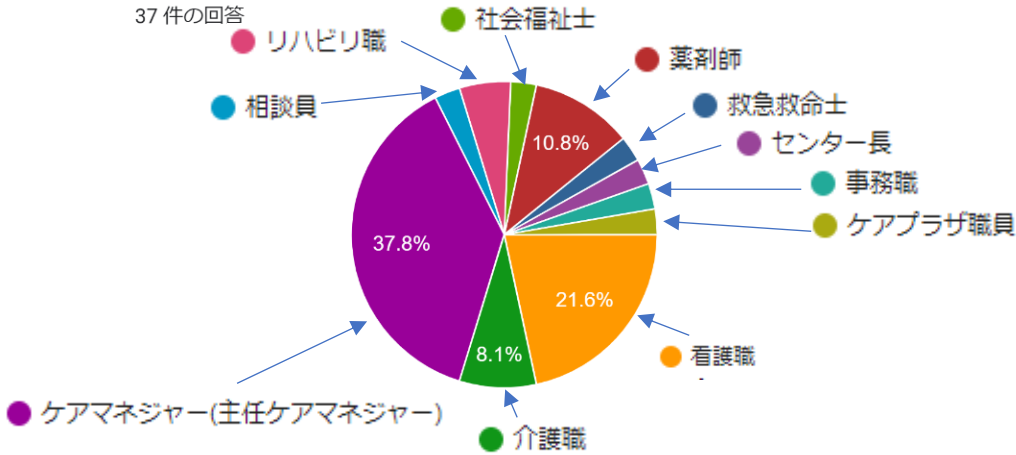


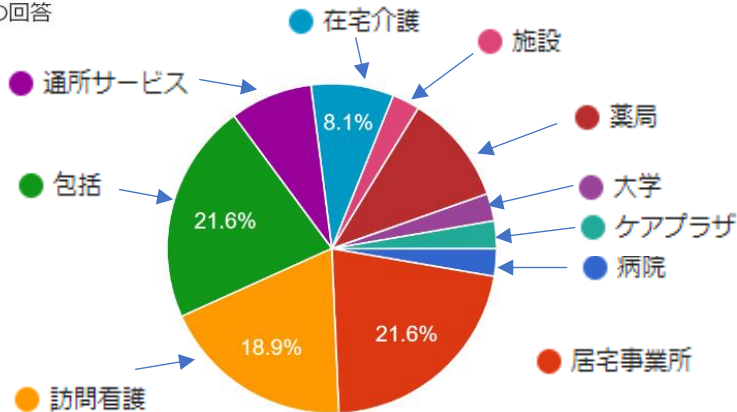
2023.7.21 開催 災害対策研修アンケート結果

回答数 37 回答率 74% 回収期間 7/21~7/31

1. あなたの職種を教えてください 複数の職種で...いる方は、そのうちひとつ職種を選んでください。
37 件の回答

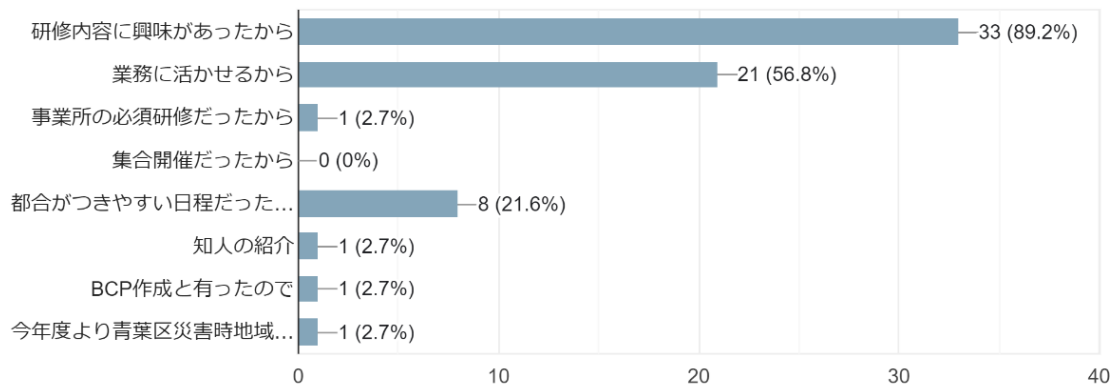


2. あなたの所属先を教えてください
37 件の回答



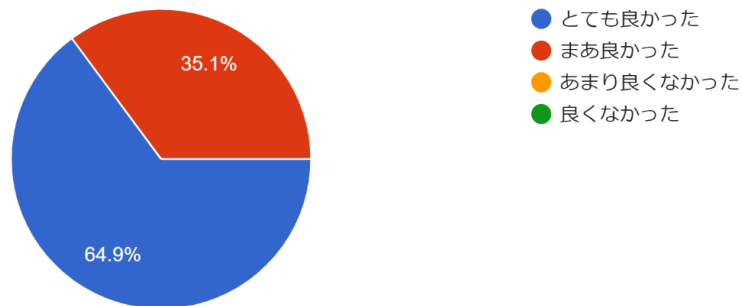
3. 今回研修に参加した理由を教えてください (複数回答可)

37 件の回答



4. 講義1 青葉区の災害対策について 内容はいかがでしたか？

37件の回答



4.とても良かった・まあよかったとお答えの方 に伺います

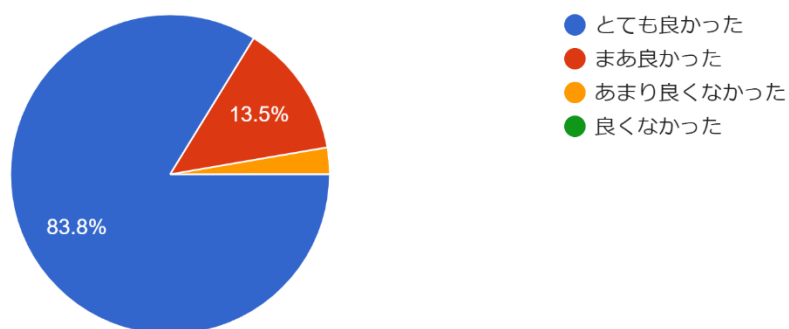
4-1.特に良かった点をお聞かせください

37 件の回答 () 内同様回答数

1. 青葉区の特長、地区ごとの被害の想定など、具体的に地域の実情を知ることができた。(11)
2. 青葉区の避難場所、福祉避難所、避難の流れや避難所の機能を整理し理解することができた。(9)
3. 地域防災拠点の役割や災害ネット、支えあいカード、災害時要援護者名簿の仕組みなど、青葉区の防災への取り組みを知ることができた。(6)
4. ハザードマップ、給水マップなどの資料が豊富で分かりやすかった。資料の内容が理解できた。(6)
5. 内容が具体的でわかりやすかった。利用者と共有できる内容だった。(5)
6. 防災訓練をはじめ、避難ナビ、避難時の行動などの備えの必要性を感じた。(1)

5. 講義2 青葉区の災害医療体制 講師 山寄医師 について 内容はいかがでしたか

37件の回答



5. とても良かった・まあ良かったとお答えの方 に伺います

5-1.特に良かった点をお聞かせください

36 件の回答 () 内同様回答数

1. 青葉区の災害時地域定点診療拠点の機能、災害医療体制、トリアージなど理解ができた。(18)
2. 具体的で分かりやすかった。(9)
3. 青葉区の被害想定や、他地区からの受け入れが必要になることを知った。(7)
4. 災害訓練など医療機関の取り組みを知ることができた。(6)
5. あおば災害ネット、支え合いカード、備蓄など、普段の備えや自助共助の大切さを知ることができた。(6)
6. 避難方法や避難所、在宅避難について、被災者カードについて理解した。(4)

5. あまり良くなかった・良くなかったとお答えの方 に伺います

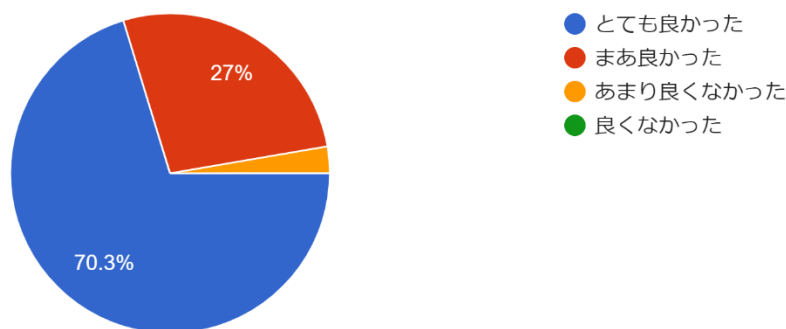
5-2.理由をお聞かせください

1 件の回答

医療の話は勿論参考になったが、利用中に災害した際の利用者対応や職員の動き、福祉避難所について具体的な話が聞きたかった。

6. グループワークはいかがでしたか？

37 件の回答



6. とても良かった・まあ良かったとお答えの方 に伺います

6-1.特に良かった点をお聞かせください

36 件の回答 () 内同様回答数

1. 様々な職種と意見交換や課題の共有ができた。地域の多職種と知り合えた。(19)
2. 他事業所の取り組みを知れた。自事業所の取り組みやBCP作成の参考になった。課題が浮き彫りになった。(11)
3. それぞれの職種の役割や対策の違いが知れた。(11)
4. 災害時の連携について考えるきっかけになった。(3)
5. もっと時間が欲しかった。(2)

6. あまり良くなかった・良くなかったとお答えの方 に伺います

6-2. 理由をお聞かせください

1 件の回答

どの事業所も手探りで作成しているようで参考にしたい項目は検討中や未検討で参考にならなかった

研修内容について 1

7. 今後に活かせるような内容はありましたか。あればご記入ください。

21 件の回答 () 内同様回答数

1. 利用者へ災害の備えや情報提供などの支援に繋がる内容。地域への情報提供できる内容。(7)
2. 避難所について、災害時医療体制などの災害対策の情報。(5)
3. 多職種の情報交換や地域での連携の必要性(4)
4. 全て参考になった。(4)
5. 自事業所の態勢について、災害訓練の必要性など、災害への事業所の備えを考えられた。(1)

8. 現在災害対策で困っている点、学びたい事、知りたい事、疑問に思っていることなどありましたら、教えてください。

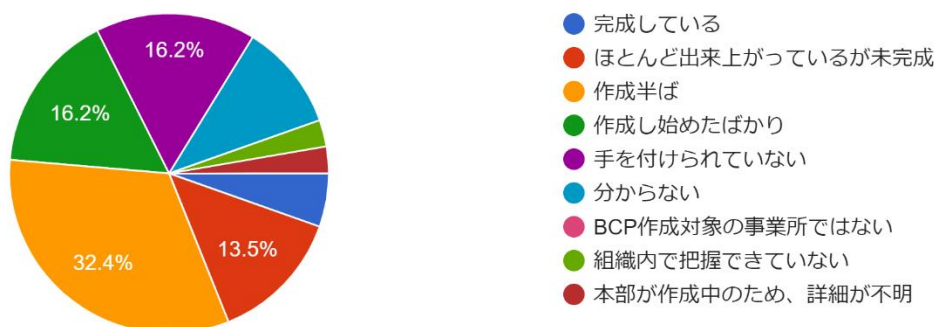
20 件の回答 () 内同様回答数

1. 訓練方法、個々の災害対策方法、安否確認方法、地域での事例紹介や他事業所の対策を知りたい。(6)
2. 課題が山積している。例：通信が遮断された際の対応、地域とのつながり(日中不在が多い若い世代とのつながり)、自治会等の高齢化、スタッフ教育、利用者の災害対策や安否確認、医療機器利用者の対応、サービスがすべて停止したらどうなるか、など。(4)
3. BCP について。(2)
4. 横のつながり、連携方法。地域とのかかわり方。(2)
5. その他 各回答数 1

災害についての情報発信の方法・被災者の心のケア・備蓄方法・相談窓口・物流とごみ問題

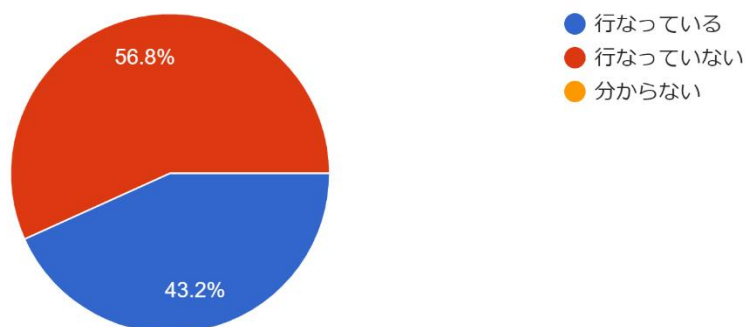
9. 事業所のBCP作成は進んでいますか？

37 件の回答



10. 貴施設では災害に備えて、訓練やシミュレーションなどをされていますか？

37件の回答



11. 訓練やシミュレーションなどをされている方に伺います

11.どのようなことをされているか教えてください。

16件の回答 () 内同様回答数

1. 防災訓練(避難訓練、水防訓練、火災訓練、机上訓練、安否確認、MCSによる安否確認、171訓練) 職員、利用者、民生委員への参加協力。不特定の時間帯での訓練。(9)
2. バックアップ体制。利用者様の医療機器使用状況や世帯状況の確認。(2)
3. 福祉避難所の開設シミュレーション。(2)
4. その他 各回答数1

訪問中被災時の行動確認・トリアージタグの使用法・発災時のマイタイムラインを作成・職員への伝達講習・地域の防災訓練へ参加・医薬品等を災害時地域定点診療拠点に運ぶ手順等を定め訓練・

12. 研修全体を通じてご感想、ご意見などのご記入をお願いします。

25件の回答 () 内同様回答数

1. 災害への備えの必要性を感じた。備えたい。(7)
2. 定期的で開催して欲しい。また参加したい。有意義だった。(6)
3. 顔の見える関係作りができた、問題意識の共有ができた。連携の必要性を感じた。(6)
4. 話し合いが有意義だった。もっと話し合う時間が欲しい。詰め込みすぎに感じた。(4)
5. 地域の災害対策を知れた。(2)
6. BCPのヒントになる内容だった。(2)
7. その他 各回答数1
8. 他事業所や連絡会の取り組みを知りたい・地域の体制づくりへの感謝・BCPについて具体的に検討したかった・災害対策の情報に触れる機会が少ない。イエローノート等知らなかった

13. 今後希望される研修テーマがあれば教えてください。

9 件の回答

1. 災害時の物流
2. 看取りケア(支援)のより良い医療、介護の連携について。
3. 自治会や事業者など地域の取り組み
4. 地域の消防団などとの連携についてなど
5. 医療介護の多職種・機関の意見・情報交換会
6. 災害時の同じ職種の横の繋がりとは多職種の繋がり
7. 家族対応、支援者のメンタルケアなど
8. 個別ケースに基づいた災害対策を学びたいと思います
9. BCP は今後も引き続き取り扱って欲しい。